



「まち・なみ・まるしえ」は、町の一部避難指示解除に合わせ、町内に戻った町民の皆さんに憩いの場を提供することを主な目的に、平成28年10月に完成。その後、震災前のにぎわいを取り戻すため、平成29年1月から毎月第2土・日曜日に「まるしえの日」を開催し、これまでに多くの方が来場しました。

「まち・なみ・まるしえ」のオープンから約4年、令和2年5月時点で町内事業者数が150を超えるなど、町に少しずつにぎわいが戻りつつあります。町では、さらなるにぎわいの創出を目指し、8月から「まち・なみ・まるしえ」の機能を見直し、「事業者支援」のための施設として新たに活用していきます。

## 「お客様大感謝祭」を開催します！

### 第1弾 7月13日(月)～19日(日)

期間中、1,000円以上（合算可）の購入者に「自転車のかごにぴったり！うけどんエコバッグ」をプレゼントします。



### 第2弾 7月20日(月)～26日(日)

期間中、1,000円以上（合算可）の購入者は「くじ引」に挑戦できます。豪華景品を用意してお待ちしています。

※詳しくは、今月号同封のチラシをご確認ください。

※「7月のまるしえの日」は、「新型コロナウイルス感染症」の拡大防止のため中止します。

## 「まち・なみ・まるしえ」を支えてきた事業者の皆さんの声



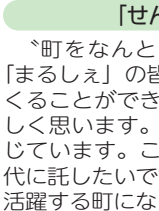
「海鮮和食処くろさか」黒坂さん

何もない状態から始まって、浪江の飲食業の「第一線」を担ってきました。今では色々なお店ができ、「まち・なみ・まるしえ」の目標を達成できたと感じています。個人としては、町内で新たにお店を始めます。これからもよろしくをお願いします。



「浪江焼麺天国アンテナショップ」浅見さん

町内で「なみえ焼そば」を出すお店がないことから、ここで店を出そうと決断しました。今まで多くの皆さんに「なみえ焼そば」を味わっていただき感謝しています。町内で商売ができるというモデルケースにもなったと思います。引き続き、多くの皆さんに来ていただきますようお願いいたします。



「せんたくじゃぶじゃぶ」下河邊さん

「町をなんとかしなければ、という思いで、「まるしえ」の皆さんと協力してここまでやってこれることができました。感謝するとともにうれしく思います。店も増えて役目は果たせたと感じています。これからの浪江町を多くの若い世代に託したいです。若い世代の皆さんがもっと活躍する町になったらいいな、と思っています。



「渡辺政雄家具店ホームセンター部」渡邊さん

「特別宿泊」を進めている段階の頃に店をオープンして3年が経ちました。事業を再開したお店が増え、あの頃と比べると町はとても活気づいてきたと思います。この施設の役目もここで一段落です。これまでの感謝の気持ちを込め、「出血大サービスセール」を開催します。皆さんのお越しをお待ちしています。



「キッチン・グランマ」渡邊さん

使命は果たせたのではないかと思います。今は若い皆さんへバトンタッチしたいと考えています。この3年間、人の優しさやすごさをまざまざと感ずることができました。つらいとき、苦しいときもありましたが、スタッフが浪江のために頑張ってくれました。試行錯誤で何かに取り組む楽しさも感じました。



「リラクア」松原さん

お店に立ち寄った皆さんから「浪江はやはりいいところ…」そんな「生の声」を聞いたのが一番の喜びです。不安ばかりでしたが、買物ができる場所があるという小さな安心感を感じてもらえたらうれしく思います。人と人の関わり大切さを実感しただけでなく、町づくりに少しでも関わったことに感謝しています。



「ウォッシュキャンプ浪江」吉田さん

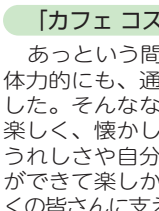
微力ながら、この3年間、少しでも皆さんのお役に立てたならうれしく思います。

これまで「まるしえの日」にご来場いただいた皆さんに感謝しています。



「ミッセなみえ」金澤さんとパートの皆さん

まだまだやります。お待ちしております。



「カフェ コスモス」高野さん

あつという間の3年間でした。最初の頃は体力的にも、通うのも大変でした。そんななかでも仕事は楽しく、懐かしい顔に会えるうれしさや自分の好きなことができて楽しかったです。多くの皆さんに支えていただき、とても感謝しています。またどこでお会いしましょう。

